

令和7年度 全国学力・学習状況調査結果及び分析・対策(松江市全体～小学校・義務教育学校前期課程)

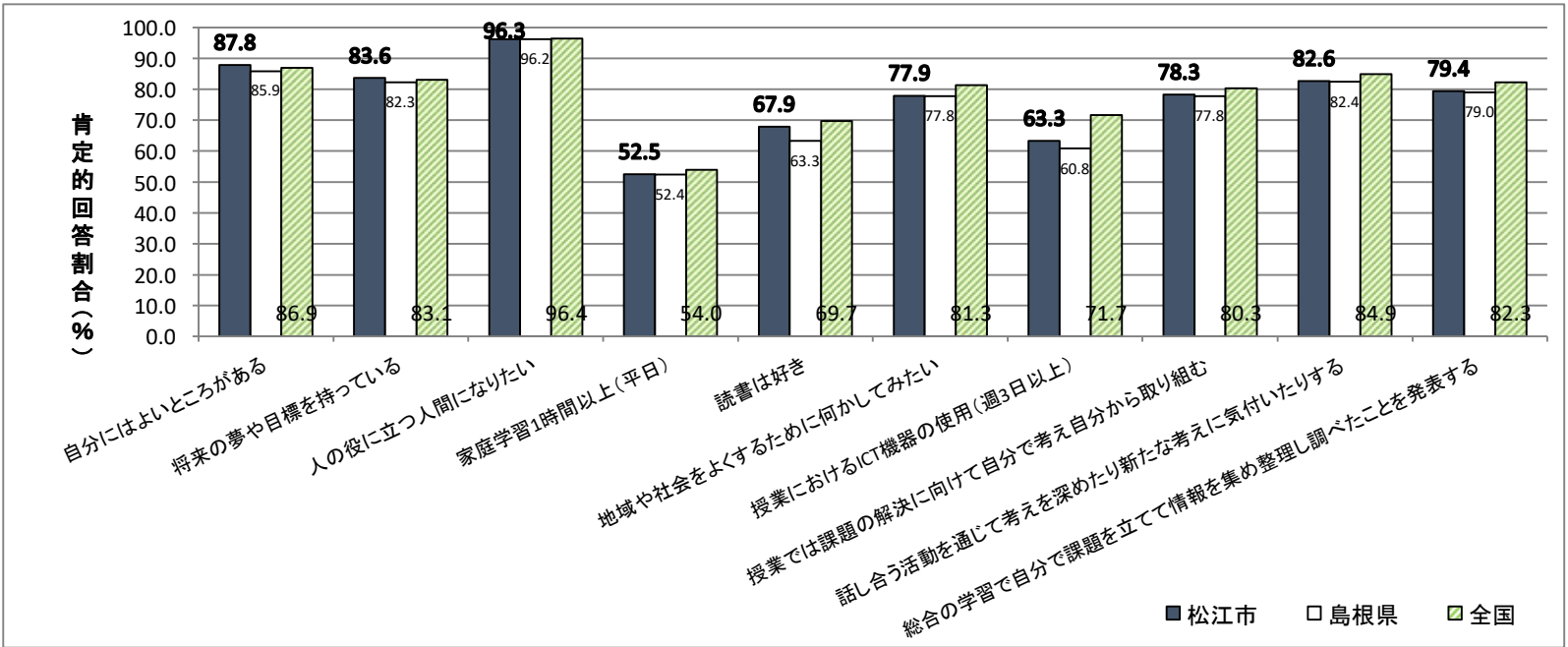
(1)学力調査結果から見られた傾向

	成果と課題(○:成果、●:課題)	対策
国語	○漢字を文中で正しく使うこと、目的に応じて文章と図形などを結び付けるなどして必要な情報を見付けること。 ●情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解して使うこと。 ●目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。	・目的や意図に沿って、複数の語句を丸や四角を囲んだり、語句と語句を線でつないだりするなど自分に合った図示の方法によって情報を整理する活動を多く設ける。 ・集めた材料を整理するなど情報を操作しながら書く内容のまとまりを考える経験を重ねる。 ・友達同士で文章を見せ合い、読み手の立場から、詳述する必要がある箇所や略述した方が効果的である箇所を見付けて助言し合うなど、書き表し方を工夫する活動を設ける。
算数	○作図や計算の技能。(コンパスを用いた平行四辺形の作図、異分母の分数の加法の計算) ●分数の意味や表し方を理解することや、単位分数に着目して、計算の仕方について考察し、表現すること。 ●図形を構成する要素とその関係に着目し、図形の性質や構成の仕方、計量について考察すること。	・数直線上の目盛りが表す数を分数で表す活動や異分母分数を数直線上で比較する活動を通して、分数の大きさを視覚的に捉え分数の感覚を豊かにする。 ・分数の計算の習熟に関する指導に加え、計算の仕方について、共通する単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述し説明する活動を多く設ける。 ・図形の弁別や角の大きさの比較をする際に、着目する部分を明らかにしたうえで筋道を立てて考察する学習を充実させる。
理科	○電磁石の強さは巻き数によって変わることを、花の作りや受粉についての知識を身に付けること。 ●電気を通すものと磁石にひきつけられるものに関する知識、乾電池のつなぎ方に関する知識を身に付けること。 ●自然の事物・現象に働きかけて得た事実に基づいて、差異点や共通点をもとに、新たな問題を見だし、表現すること。	・観察、実験の結果や結論を図に整理したり、言葉で説明したりするなどして、知識と関係づけて理解を深めるような活動を設ける。 ・ものづくりでできた装置を言葉や図で表現したり、言葉や図から装置を再構成するなどして学習を通して得た知識の理解を深めるような活動を設ける。 ・自然の事物・現象を比較し、差異点や共通点を捉え、問題を見だし、誰もが理解できるような言い方で表現したり、考えた過程がわかるように表現したりする活動を多く設ける。

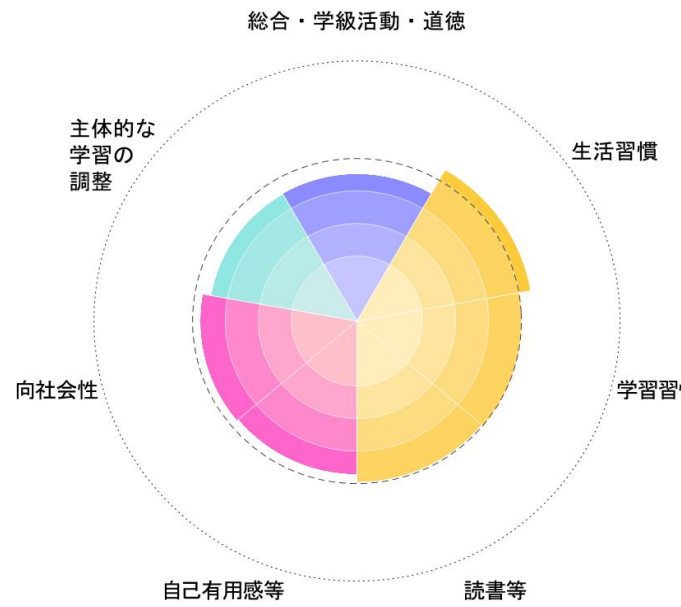
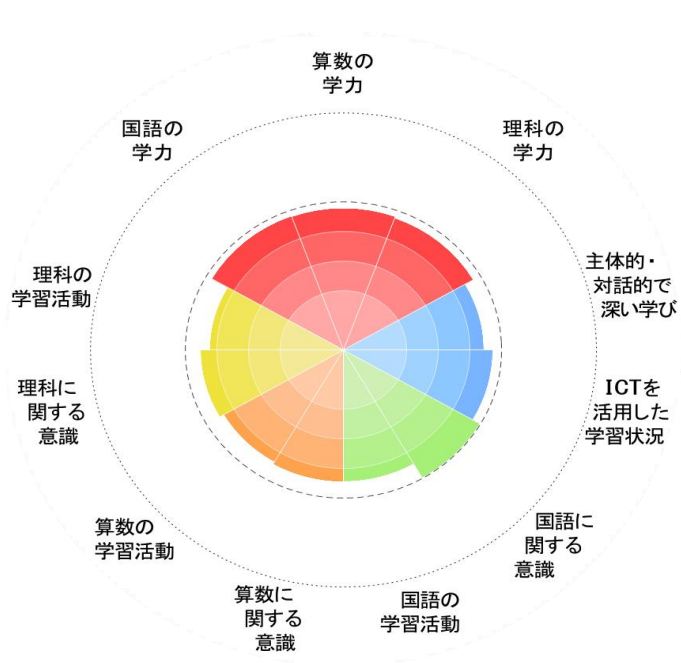
(2)質問紙調査から見られた傾向

	成果と課題(○:成果、●:課題)	対策
質問紙	○早寝早起き朝ごはんの習慣が身についている児童が多い。 ○自分にはよいところがあると思う児童や、将来の夢や目標をもっている児童が多い。 ●算数、理科の勉強が「好き」「よく分かる」という肯定的回答の割合が全国と比較して低い。 ●学ぶことの楽しさや良さを感じとることができたという児童が少ない。	・個に応じた学習(課題を見つける、自分のペースや方法で追究する、得意を生かす等)、他者とのコミュニケーション(自分の考えを持つ、分かりやすく伝える、違いを比較する、新たな考えを作り出す等)のためのICT活用を増やし、児童の主体的な学びの実現に向けた授業改善を行う。 ・教科学習とのつながりを意識しつつ、生活とのつながりも意識した地域の「ひと・もの・こと」を活用した学習を増やす。

(4)質問紙調査の結果より(学力との相関が指摘されているものや、松江市教育委員会として注目しているものを挙げています。)



(3)学力・学習状況調査結果チャート(破線は全国平均)



	松江市	島根県	全国(公立)
国語	66	64	66.8
算数	57	55	58.0
理科	56	56	57.1

【受検者数】 1,612
※欠席等により調査によ数が異なる場合は、最少数をもって表示。